



2019年7月1日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

あすか製薬との創薬研究に関する共同研究契約締結のお知らせ

本日、当社はあすか製薬株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山口 隆）との間で、新薬の創出を目指し、特定のイオンチャンネルを標的とした創薬研究に関する共同研究契約を締結しましたのでお知らせいたします。

両社は今後、創薬研究に関する独自の技術ノウハウを組み合わせ、成果の創出に尽力いたします。詳細は別紙の共同プレスリリースのとおりです。

当社は本契約により契約一時金並びに研究協力金を受領し、2019年12月期の事業収益に計上いたします。当社はまた、共同研究成果に応じて、マイルストーン達成に伴う一時金を受け取る権利を得ます。具体的な達成条件や金額等につきましては、契約上、非開示とさせていただきます。また、両社は今後も発展的協業体制の構築へ向けて検討を続けてまいります。

なお、本件による2019年12月期通期業績に対する影響につきましては、2019年2月8日に公表した2019年12月期（2019年1月1日～2019年12月31日）通期連結業績予想に変更はありません。中長期的には、これまで当社が培ってきたイオンチャンネルに関する様々な知見やノウハウを基盤として、外部との連携を加速させる取り組みであり、当社の企業価値向上に寄与するものと考えております。

以 上

News Release

2019年7月1日
ラクオリア創薬株式会社
あすか製薬株式会社

各位

ラクオリア創薬とあすか製薬の創薬研究に関する 共同研究契約締結のお知らせ

ラクオリア創薬株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:谷 直樹、以下「ラクオリア創薬」)とあすか製薬株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:山口 隆、以下「あすか製薬」)は、この度、新薬の創出を目指し、特定のイオンチャネルを標的とした創薬研究に関する共同研究契約を締結しましたのでお知らせいたします。

本研究は、イオンチャネル創薬の技術に強みを持ちオープン・イノベーションを掲げるラクオリア創薬と、「競争力のあるスペシャリティファーマ」という経営ビジョンを掲げ、新薬を柱に医薬品の開発を積極的に推進するあすか製薬の意図が合致したことから、本契約の締結に至りました。

イオンチャネルとは、細胞の内外へイオンを透過させる膜タンパク質の総称です。知覚神経や運動神経における情報の伝達や、様々な組織での神経伝達物質の放出を調節する重要な役割を担っています。

本契約の締結に伴い、あすか製薬はラクオリア創薬に契約一時金並びに研究協力金を支払います。ラクオリア創薬はまた、共同研究の一定の成果に応じてマイルストーン達成に伴う一時金を受け取る権利を得ます。具体的な達成条件や金額等につきましては、契約上、非開示とさせていただきます。

また、両社は今後も発展的協業体制の構築へ向けて検討を続けてまいります。

以上

ラクオリア創薬について

ラクオリア創薬は、名古屋市に研究拠点を有し、最先端の生命科学技術を活用し、医療分野においてニーズの高い疾患領域での新たな医薬品を生み出す「グローバル創薬イノベーター」を目指す、研究開発型のベンチャー企業です。独自のオープン・イノベーションから革新的な新薬の種となる低分子化合物医薬を創り出し、製薬会社等と共同研究あるいはライセンスアウト(知的財産権の使用許諾契約)により、真に価値ある新たな治療薬を患者さまに届けることをその使命としています。

ラクオリア創薬株式会社の詳細は <https://www.raqualia.co.jp/> をご覧ください。

あすか製薬株式会社について

1920年の創立以来、「先端の創薬を通じて、人々の健康と明日の医療に貢献する」との経営理念のもと内科・産婦人科・泌尿器科の重点 3 領域に経営資源を集中させ、新薬を中心とした医薬品の開発を積極的に進め、医療ニーズ解決に努めています。詳細については <https://www.aska-pharma.co.jp/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

ラクオリア創薬株式会社	あすか製薬株式会社
財務・経営企画部門	経営企画部
電話:052-446-6100(代表)	電話:03-5484-8366
E-mail: ask@raqualia.com	E-mail: kouhou@aska-pharma.co.jp